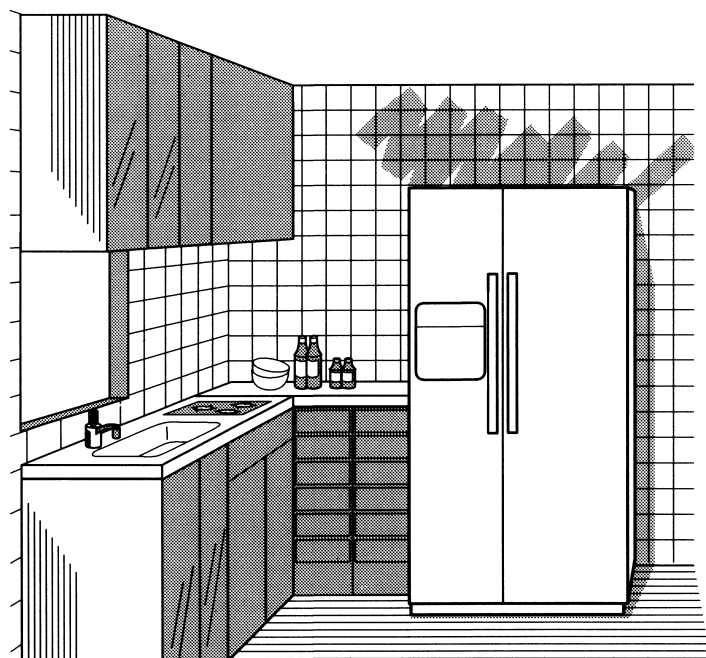
Whirlpool Refrigerators

Whirlpool 大型冷凍冷蔵庫

取扱説明書

型名／家庭用

GC3SHAXVQ(白)
GC3SHAXVA(サティーナ)

もくじ

●このたびはWhirlpool 大型冷凍冷蔵庫をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
●本商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前に取扱説明書をよく読み、十分にご理解した上でご使用ください。
●お使いの冷蔵庫の型名によって使い方が異なります。型名をご確認の上、取扱説明書をお読みください。
●お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
●保証書を必ずお受取りください。

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

表示と意味は次のようになっています。

警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり＊物的傷害の発生が想定される内容を示します。

＊物的傷害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します

図記号の例

感電注意

△は、注意（警告を含む）を示します。
具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「感電注意」を示します。

分解禁止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「分解禁止」を示します。

プラグを抜く

●は、強制（必ずすること）を示します。
具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜く」を示します。

⚠警告

引火しやすいエーテル・ベンジン・アルコール・薬品・LPガス（ガスライター用ボンベ）などは入れないこと

貯蔵禁止

●爆発する危険があります。

ドアにぶらさがったり、ガラス棚に乗ったりしないこと

禁　止

●冷蔵庫が倒れたり、ドアが落ちたり、手をはさんだりしてけがをすることがあります。

安全上のご注意（つづき）

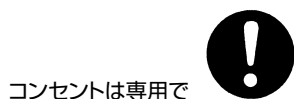
⚠警告

絶対に分解したり修理・改造はしないこと

分解禁止

●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

定格15A以上のコンセントを冷蔵庫専用で使用すること

コンセントは専用で

●他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火する恐れがあります。

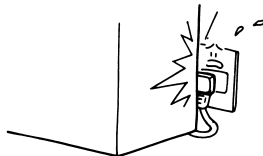
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと

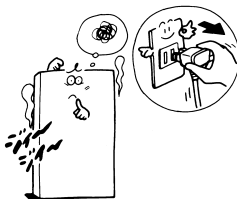
プラグを抜く

●ぬれた手では抜き差ししないでください。

●感電・ショートやけがをすることがあります。

電源プラグを冷蔵庫の背面で押しつけないこと

押しつけ禁止

●傷つき過熱発火の恐れがあります。

製品の異常時や故障のときは、電源プラグを抜き運転を中止すること

プラグを抜く

●異常のまま運転を続けると、感電・火災の恐れがあります。

電源プラグの刃および刃の取付面に、ほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き乾拭きすること

プラグを抜く

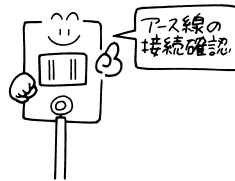
●ほこりが付着している場合はよく拭いてください。

●火災の原因になります。

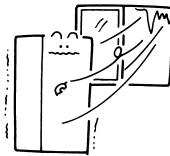
安全上のご注意（つづき）

⚠警告

アースを確実に取り付けること

アースを接続する

●故障や漏電のとき感電する恐れがあります。
●コンセントにアース端子がなくアース工事を行う場合は、必ず販売店に相談してください。

冬季凍結の恐れのある場所には据付けないこと

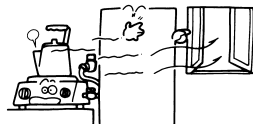
据付禁止

●凍結によりホース、パイプ、バルブ等が破損し、水漏れすることがあります。
●13℃以下では冷蔵庫が正常に動作しないことがあります。

冷蔵庫には医療品や学術試料は入れないこと

貯蔵禁止

●家庭用冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。

都市ガスなどのガス漏れがあったときには、冷蔵庫やコンセントには手を触れず、窓を開けて換気をよくすること

換気する

●引火爆発し火災ややけどの原因となります。

冷蔵庫の故障により、いやな臭いや変色して腐敗した食品は捨てること

腐敗食品は捨てる

●腐敗した食品を食べると、体に害を与える恐れがあります。

本体や庫内に水をかけないこと

水かけ禁止

●感電・ショートすることがあります。

安全上のご注意（つづき）

⚠警告

可燃性スプレー（ヘアスプレー・スプレー式殺虫剤など）を近くで使わないこと

使用禁止

●引火して火災の恐れがあります。

上に重量物を置かないこと

禁　止

●ドアの開閉で落下して、けがをすることがあります。

上に水を入れた容器を置かないこと

禁　止

●こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり漏電火災の恐れがあります。

庫内灯を交換するときは、必ず電源プラグを抜いてから交換すること

プラグを抜く

●抜かずに作業すると感電することがあります。

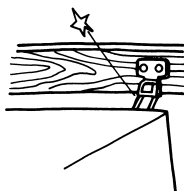
自動製氷機の製氷部分には手を触れないこと

接触禁止

●製氷皿が回転したとき、けがをすることがあります。

●ヒーター通電中は高温になり、やけどをすることがあります。

地震などによる冷蔵庫の転倒防止の処置をすること

転倒防止する

●振動により冷蔵庫が転倒し、けがをすることがあります。

安全上のご注意（つづき）

⚠警告

移動式棚・バスケットは所定の位置にしっかり固定すること

棚をしっかり固定

- しっかり固定されていませんと、落下してけがをする恐れがあります。

アイスメーカーの配管は準備配線・配管設備図に基づいて据え付けること

据付注意

- 正しく据え付けませんと水漏れをおこすことがあります。

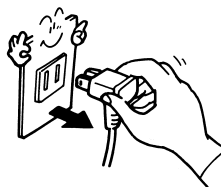
⚠注意

電源コンセントは交流100Vを使用すること

100V以外禁止

- 火災・感電の原因になることがあります。
- 60Hz地域では純正昇圧トランスを接続して115Vで使用してください。

電源コードを抜くときはコードを引っ張らないこと

引張り禁止

- 電源プラグを持って引き抜いてください。
- 感電やショートして発火することがあります。

傷んだコードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しないこと

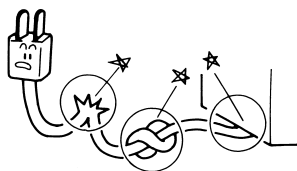
使用禁止

- 感電・ショート・発火の原因になることがあります。

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

電源コードを傷めないこと

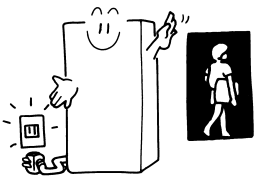
傷つけ禁止

- 電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり加工しないでください。
- コードが破損し、火災・感電の原因になることがあります。

湿気の多い所や、水のかかる所へは据え付けないこと

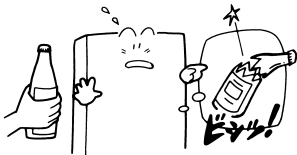
水気禁止

- 絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

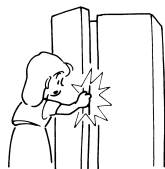
長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くこと

プラグを抜く

- 絶縁劣化による感電や漏電の原因となることがあります。

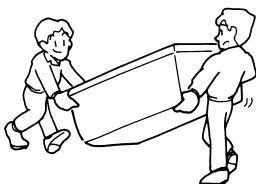
冷凍室にビン類や缶類を入れないこと

ビン類禁止

- 中身が凍って割れ、けがをすることがあります。

ドアを閉めるときは、取っ手を持って閉めること

取っ手を持つ

- 取っ手を持たずにドアを閉めると、指をはさんでけがをする恐れがあります。

重量があり危険ですので運搬専門業者へ依頼のこと

運搬専門業者へ依頼

- 一般の方が運搬すると、手がすべってけがをする恐れがあります。
- 運搬作業は、販売店又は専門業者に相談してください。

安全上のご注意（つづき）

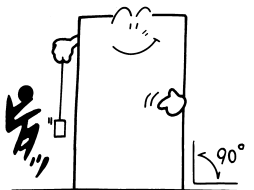
⚠注意

冷凍室の食品や容器（金属製）には、ぬれた手で触れないこと

接触禁止

●低温のため凍傷になる恐れがあります。

床が丈夫で水平な所に据えつけること

据付注意

●不安定な所に据えつけますと、ドアの開閉などで冷蔵庫が転倒してけがをする恐れがあります。

冷蔵庫底面には手を入れないこと

接触禁止

●冷蔵庫底面には鉄板や回転部があり、けがをする恐れがあります。

一度解凍した食品を再冷凍しないこと

食当り注意

●腐敗した食品を食べると、体に害を与える恐れがあります。

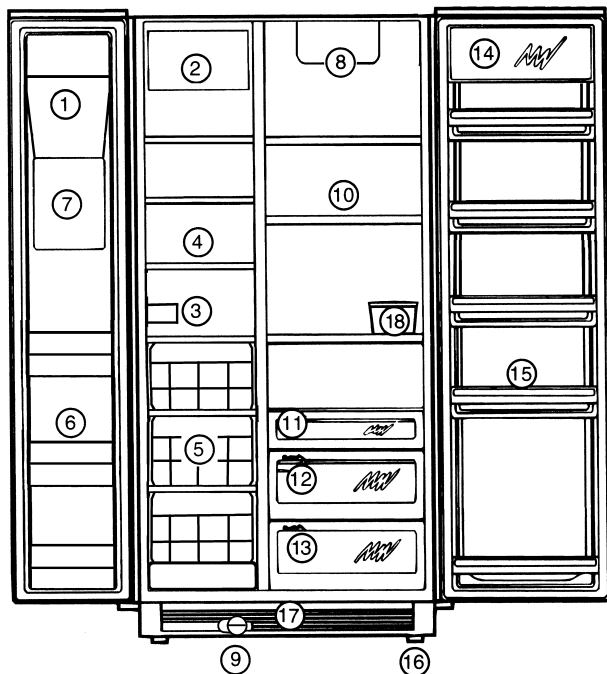
この商品を他の人に売ったり、譲渡するときは、取扱説明書を添付すること

取扱説明書を添付

●新しい所有者が安全で正しく使うために、取扱説明書が必要です。

各部のなまえ

冷凍室

①アイスバスケット
②アイスメーカー
③庫内灯
④庫内棚（4段）
⑤フリーザーバスケット（3個）
⑥ドアラック（3個）
⑦カスタムディスペンサー
（裏側）〈氷・水取出し装置〉

冷蔵室

⑧庫内灯
⑨ウォーターフィルター
⑩庫内棚（4段）
⑪スナック室
⑫野菜・くだもの室
⑬肉・野菜切替室
⑭アストロドア式小物入れ
⑮ドアラック（5段）
⑯4輪キャスター
⑰前面グリル
⑱ユーティリティボックス

仕様・外形寸法

●仕　様

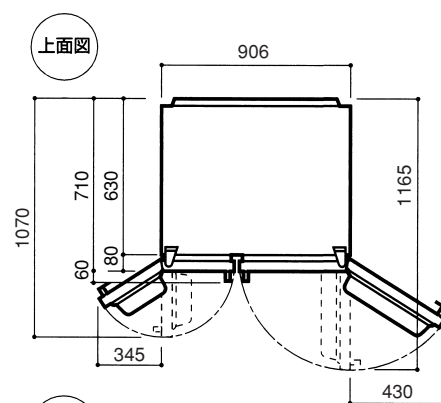
種　類		電気冷凍冷蔵庫	
型　式		GC3SHAXVQ（白）	GC3SHAXVA（サティーナ）
定　格内容積	合　　計	654L	
	冷　凍　室	258L	
	冷　蔵　室	396L	
電　源	定格電圧・定格周波数	単相100V/50Hz、又は115V/60Hz	
消費電力	電　動　機	310W/345W	
	電熱装置	600W/760W	
年平均の消費電力量		560kWh/年	
冷却方式及び冷凍室記号		冷気循環方式（間接冷却）＊＊＊＊	
コンデンサー冷却方式		強制式（ファンによる放熱器余熱）	
除霜制御方式		自動開始・自動終了	
除霜排水方式		強　制	
自動製氷装置		内　蔵	
キャスター		付	
ビルトイン		可	
コンセント容量		15A	
質　量		138kg	

＊／で示されている数値は左が50Hz、右が60Hzの数値です。その他は50Hz、60Hz共通です。

●外形寸法（単位：mm）

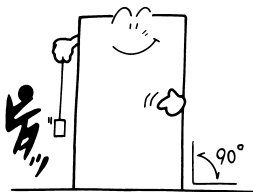
●冷凍室の性能について

本冷凍冷蔵庫の性能はフォースター（＊＊＊＊）です。
冷凍室（フリーザー）の性能は記号によって区分表示しております。
記号ごとの性能は日本工業規格（JIS　C9607）に規定された試験条件で試験したときの冷凍負荷温度（食品温度）が次の表のようになるものをいいます。

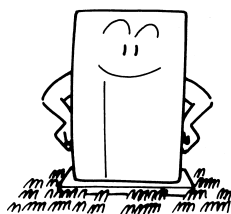
記　号	冷凍負荷温度（食品温度）	冷凍食品保存期間の目安
＊＊	－6℃以下	約1週間
＊＊	－12℃以下	約1ヵ月
＊＊＊ または ＊＊＊＊	－18℃以下	約3ヵ月

据付けについてのご注意

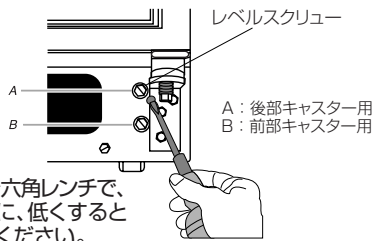
1

冷蔵庫を据付ける場所はしっかりした床で水平なところをえらんでください。

床がしっかりしていませんと音や振動が出ることがあります。
ドアの開閉などで冷蔵庫が転倒してけがをする恐れがあります。

2

床が弱い場合やたたみ、じゅうたんのような敷物の上に据付けの際は、じょうぶな板を冷蔵庫の下に敷いてください。

たたみやじゅうたんのような敷物の上に直接据付けますと、敷物が変色したり、空気の流れが悪くなり、冷えにくくなることがあります。

3

冷蔵庫がガタつくときは、前面下部のレベルスクリューを調節してください。

左右のレベルスクリューを六角レンチで、高くするときは時計回りに、低くするときは反時計回りに回してください。

4

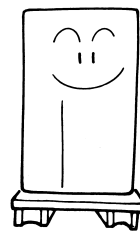
**熱気の少ない所に据付けてください。
また、室温が極端に下がるところには置かないでください。**

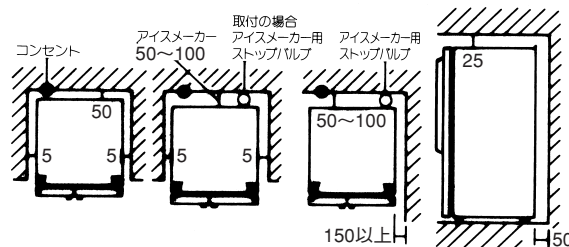
直射日光を受ける所や発熱器具（レンジ、コンロなど）の近くに据付けると、冷却力が低下したり、本体変色の原因となるおそれがあります。
この冷蔵庫は13℃以下では正常に動作しないことがあります。

5

水気・湿気の少ない所に据付けてください。

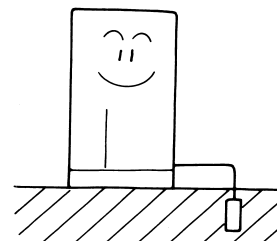
漏電やさびの原因となります。
やむをえず流し台などの近くに据付けるときは必ずすき間をあけ、床が湿っている場合はブロックなどの上へのせてください。

ご注意：この冷蔵庫は凝縮器の冷却が強制ファン冷却方式ですので、直接ブロックなどにのせますと、空間ができ凝縮器への冷却力が低下しますので、冷蔵庫底部全体にじょうぶな板などを敷いた下にブロックなどを敷いてください。

6

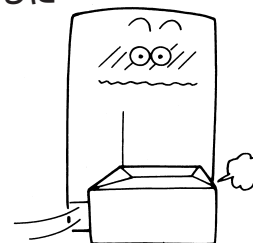
冷蔵庫の周囲は下図の数値を確保してください。

7

感電防止のためのアースを必ずしておいてください。

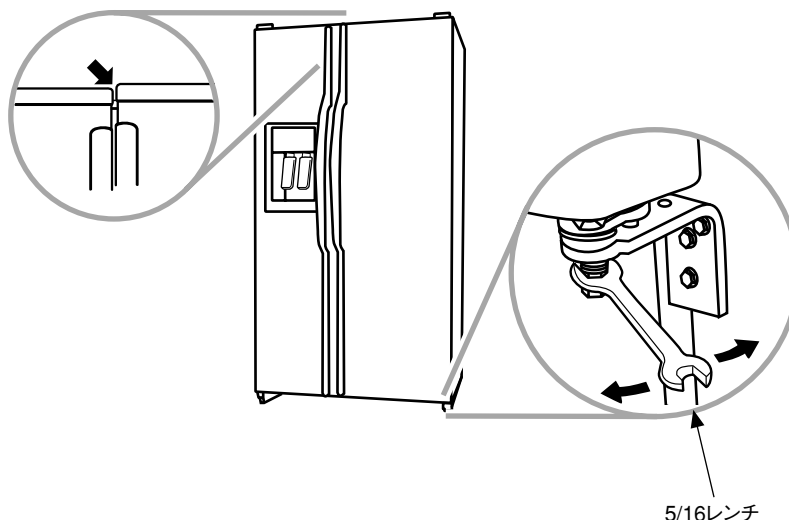
コンセントにアース端子がなくアース工事を行う場合は販売店にご相談ください。

お願い
この冷蔵庫はアース線が付属しています。
アース端子に正しく取り付けてください。

8

**グリル前面には物を置かないでください。
また、グリルの温風吹き出しにご注意ください。**

グリル前面より空気を吸い込みますので、グリルがふさがれますと冷却力が低下するおそれがあります。また、グリル前面より温風が吹き出すため、床が変色・変形することがあります。

据付け時の高さ調整

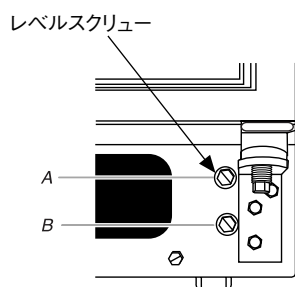
ドアの高さ調整

ドアの高さ調整が出来ます。高さ調整は冷蔵室の高さの調整で行います。前面グリルを外してから、六角レンチを使い、上に上げるときは時計回りに、下に下げるときは反時計回りに回してください。レンチを1〜2回転させたら、冷蔵室のドアを開け閉めしてドアの高さを確認してください。

キャスター・アジャスターについて

キャスターには3つの役割があります。

1 ドアを半分ほど開けたときに、ドアを閉まりやすくする。（約5mm程度、前部を高くするとよい。）

2 ガタツキをなくす。

3 お手入れするときに、手前に出しやすくする。

A：後部キャスター用
B：前部キャスター用

・高さ調整の方法

両方のドアを開け、前面グリルを手前に引っ張って外してください。六角レンチを使って冷蔵庫前面下の前部キャスター用高さ調整ネジを、高くするときは時計回りに、低くするときは反時計回りに回してください。

この冷蔵庫の後部にも同様に高さ調整可能なキャスターがあります。これはキッチンのキャビネットの高さに合わせる時のためのものです。六角レンチを使って、高くするときは時計回りに、低くするときは反時計回りに回してください。

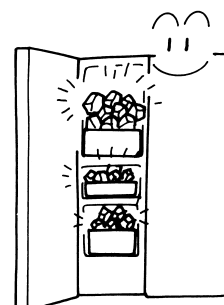
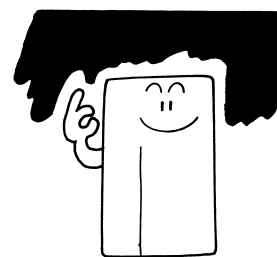
取扱い上のご注意

1 停電時のご注意

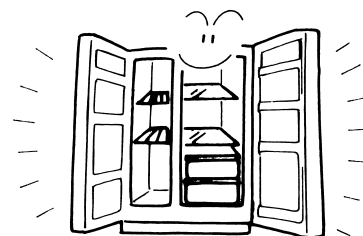
突然停電の時

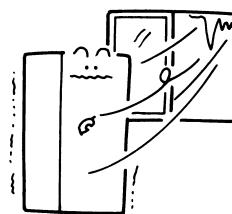
●できるだけドアの開閉を少なくします。ドアを開けなければ冷蔵室で2時間程度、冷凍室で1時間程度は大丈夫です。

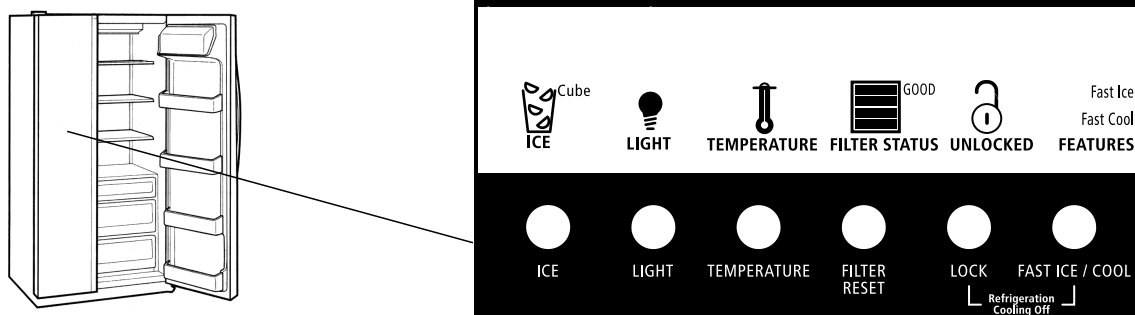
予告のある時

●氷を沢山つくっておきます。停電になったら氷で冷蔵庫を冷やしますと長時間保てます。
●温度調節を−21℃に設定して、停電前2〜3時間強く冷やしておくと長持ちします。
●庫内食品で減らせるものは減らします。特に生鮮食品類はできるかぎり処分するよう心掛けます。
●短時間の停電では、給水管の蛇口を閉じる必要はありません。

2 長時間（長期間）使用しない時のご注意（試運転を行った後のご注意）

長時間（長期間）冷蔵庫をお使いにならない時は、においがこもったり、カビがはえたりしないように次のようにしてください。

（１） 食品は全部取り出してください。
（アイスバスケット内の氷も忘れずに取り出してください。解けて水漏れの原因となります。）
（２） 庫内を掃除し、２〜３日間ドアをあけて乾燥してください。
（３） 給水管の蛇口を閉じてください。

備付けについてのご注意

冬季凍結の恐れのない場所に備付けて下さい。凍結の恐れのある場所に止むを得ず備付ける場合は、断熱材やヒーター追加等凍結防止対策を施してください。また水ぬきも行ってください。

冷蔵庫の使い方—機能の説明

ディスペンサーパネルの使い方

■FAST ICE/COOL
早く氷を使いたいとき、早く冷蔵庫を冷やしたいときに使用します。

■LOCK（13ページ参照）
ディスペンサーをお手入れするときや、お子様やペットによる誤動作を防ぐために操作をロックすることができます。

■FILTER STATUS（13ページ参照）
ウォーターフィルターの交換時期をお知らせします。

■TEMPERATURE（15ページ参照）
冷蔵室・冷凍室の温度を設定します。

■LIGHT（14ページ参照）
ON、DIM、OFFの3タイプのライトを選択できます。

■ICE（16ページ参照）
クラッシュアイスとキューブアイスの選択ができます。

■FAST ICE/COOL（ファストクールとファストアイス）

1. ファストクールの使いかた

ファストクールはたくさん食品を入れるとき、一時的に温かくなった冷蔵庫の温度を下げるときに使用します。

FAST COOL　FAST ICE/COOL　を1回押してください。
ファストクールがONになります。

2. ファストアイスの使いかた

ファストアイスは早く氷を使いたいとき、頻繁に氷を使うときに使用します。
ファストアイスを選択すると約45分に1回（通常約60分に1回）製氷されます。

FAST ICE　FAST ICE/COOL　を2回押してください。
ファストクールがOFF、ファストアイスがONになります。

冷蔵庫の使い方（つづき）―機能の説明

3. ファストクールとファストアイスの同時使用

FAST ICE／COOLを3回押すとファストクールとファストアイスが両方ONになります。

4. ファストクールとファストアイスのOFFのしかた

FAST ICE／COOLを4回押すとファストクールとファストアイスがOFFになります。

ポイント

・ファストクール／ファストアイス動作中は温度設定を変更することはできません。
・ファストクール／ファストアイスは手動でOFFしないかぎり約24時間で終了し、元の温度設定にもどります。
・ファストクール／ファストアイス中は冷蔵庫の温度が下がります。食品やアイスが硬く凍る可能性があります。

■LOCK（操作のロック）

ディスペンサーをお手入れする時や、子供、ペットによる誤動作を防ぐために操作をロックすることができます。

LOCKED LOCK を3秒間押し続けるとディスペンサーパネルの操作はロックされます。

UNLOCKED LOCK を再度3秒間押し続けるとロックは解除されます。

注意：ロックは簡易的にディスペンサーパネルの操作をできないようにするだけで、アイスメーカーやディスペンサー、冷蔵庫の電源を切るわけではありません。
アイスメーカーを止めるときは「アイスメーカーとバスケット（P17）」を見てください。

■FILTER STATUS（ウォーターフィルターの状態）

フィルターステイタスはウォーターフィルターの交換時期をお知らせします。

表示がGOODからORDERに変わるともうじき交換時期であることを示します。
表示がREPLACEに変わったとき、「ウォーターフィルターの交換のしかた」を参照しフィルターを交換してください。

FILTER RESET を3秒間押して表示をリセットしてください。

注意：フィルターステイタスは、ウォーターフィルターの状態に関係無く、冷蔵庫を使用し始め（もしくは前回リセットしたとき）から約6ヶ月でREPLACEを表示します。

冷蔵庫の使い方（つづき）──機能の説明

■LIGHT（ディスペンサーライト）

ディスペンサーパネルにはライトがついておりパネル操作時に自動的にONします。
30秒以上操作しないと自動的に消灯します。
ライトを連続で点灯させたい場合、ONもしくはDIMモードを選択してください。

LIGHT を1回押すとライトはON（常時全点灯）します。

LIGHT を2回押すとDIMモード（常時半減点灯）になります。

LIGHT を3回押すとライトがOFFになります。
OFF時もボタンを操作したときにはバックライトが点灯します。

●ディスペンサーの操作音を消すには

ICEとFAST ICE/COOLボタンを同時に3秒押し続けると操作音が消えます。
再度3秒間押し続けると設定がもどります。
ディスペンサーの操作音を消すと、ドアアラームの音も出なくなります。

●ドアアラームについて

冷蔵庫のドアが5分以上開いた状態になるとドアアラームが鳴ります。
アラームは毎2分間繰り返し鳴ります。両方のドアを閉めると鳴り止みます。一度ドアを閉めると状態がリセットされます。
ドアアラームの音を消すには、ディスペンサーの操作音を消してください。

●冷蔵庫をとめる。

LOCKとFAST ICE/COOLボタンを同時に3秒押してください。冷蔵庫の運転が停止します。
再度3秒間押し続けると冷蔵庫は再起動します。

冷蔵庫の使い方（つづき）―機能の説明

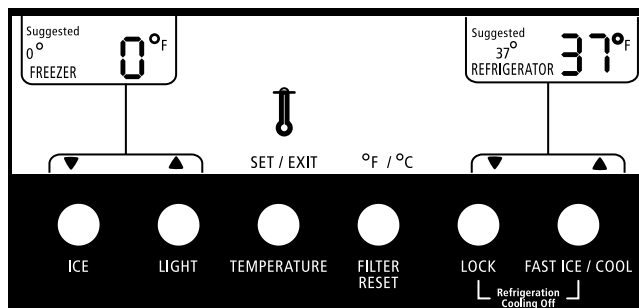
■TEMPERATURE（温度設定）

冷蔵庫の温度設定のしかた

工場出荷時、冷蔵庫は推奨温度の冷凍室−18℃（華氏0°F）冷蔵庫3℃（華氏37°F）に設定されています。
現在の設定温度はTEMPERATUREを1回押すことで確認できます。必要に応じて設定温度を調整してください。

●温度設定モードをONにする

TEMPERATURE を3秒間押し続け温度設定モードをONにしてください。
温度設定モードがONになると、ディスプレイに設定情報が表示されます。

温度設定モード

■華氏/摂氏を切り替える

TEMPERATURE ボタンを押し華氏/摂氏（°F/℃）を選択してください。

■冷蔵庫の温度設定のしかた

庫内温度は摂氏0℃から7℃（華氏33°Fから45°F）の間で設定できます。

LOCK を押すと温度が▼下がります。

FAST ICE/COOL を押すと温度が▲上がります。

■冷凍庫の温度設定のしかた

庫内温度は摂氏−21℃から−15℃（華氏−5°Fから5°F）の間で設定できます。

ICE を押すと温度が▼下がります。

LIGHT を押すと温度が▲上がります。

●温度設定モードをOFFにする

TEMPERATURE を押し続け、設定モードをOFFにしてください。
また15秒間操作しない状況が続くと、自動的に温度設定モードはOFFになります。

■温度表示を常にONにしたいとき

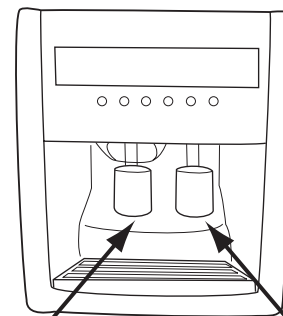
TEMPERATUREとLOCKボタンを同時に3秒間押し続けてください。
再度3秒間押し続けるとOFFになります。

ポイント

・電源を入れてから24時間経過した後に冷蔵庫に食品を入れてください。
　完全に冷蔵庫が冷える前に食品を入れると、食品を傷める可能性があります。
・ミルクやジュースをより冷やしたいとき、アイスクリームをより固めたい時は設定を低く調整してください。
・設定を変更した場合、効果が現れるのに約24時間掛かります。

冷蔵庫の使い方（つづき）―カスタムディスペンサーの使い方

●水ディスペンサーについて

水ディスペンサーレバーが押されると、ディスペンサーから水が出ます。
丈夫なコップをレバーに押し付けてください。
注意：ディスペンサーレバーに必要以上の力を加えないでください
強く押してもより早く多くの量の水を出すことにはなりません。
水は冷蔵庫下部のタンクによって冷やされますが、連続で使用すると
常温になります。

最初に使用するとき

給水管に空気が入っていることがあります。ディスペンサーレバーを押しても水が出ない場合は、ディスペンサーレバーを最低2分間押し続けて空気を抜いてください。また給水管の不純物を出すために最初の5～6杯分の水は使わずに捨ててください。

●氷ディスペンサーについて

氷ディスペンサーレバーが押されると、ディスペンサーから氷が出ます。

を押して氷の形状を選択してください。

CUBED（キューブ）…角氷（半円状の氷）

CRUSHED（クラッシュ）…角氷（半円状の氷）を細かく砕いた氷

2.丈夫なコップをレバーに押し付けてください。
コップの外に氷がこぼれ落ちないように、ディスペンサーが動作している間は近づけたままにしてください。
注意：ディスペンサーレバーに必要以上の力を加えないでください。
強く押してもより早く多くの量の氷を出すことにはなりません。

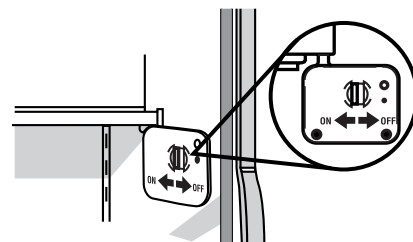
3.コップをレバーから離してください。
コップを離しても10秒程度はディスペンサーから氷が出つづけるかもしれませんが異常ではありません。
注意：氷ディスペンサーは連続で1分間以上使用しないでください。モーターが破損する可能性があります。

ポイント

・冷凍室のドアが開いているとき、水・氷ディスペンサーは使用できません。
万が一使用できる場合はサービスに連絡してください。
・氷を砕く音が出ます。また砕かれた氷のサイズは様々な大きさになります。
・クラッシュからキューブに変更した際、最初のキューブと一緒にクラッシュされた氷が出ることがあります。

冷蔵庫の使い方（つづき）―カスタムディスペンサーの使い方

●アイスメーカーとアイスバスケット

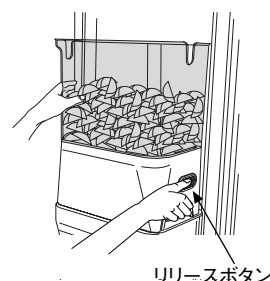
アイスメーカーは約60分に1回（ファストアイス時は約45分に1回）製氷を行い、アイスバスケットに氷を貯蔵します。センサーが氷の量を感知しアイスバスケットが一杯になると自動で製氷を止めます。

1. アイスメーカーのON／OFF

アイスメーカーのON／OFFスイッチは冷凍室内の右側にあります。
アイスメーカーをONにするときは、ツマミを左側にスライドさせてONの位置にしてください。手動でアイスメーカーをOFFにするときは、ツマミを右側にスライドさせてOFFの位置にしてください。

2. アイスバスケットの外しかた

両手でアイスバスケットの底部を持ってリリースボタンを押して持ち上げて外してください。

ポイント

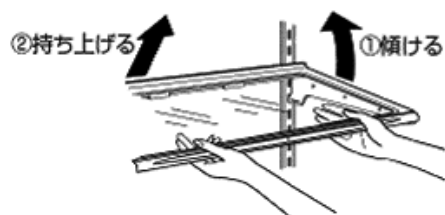
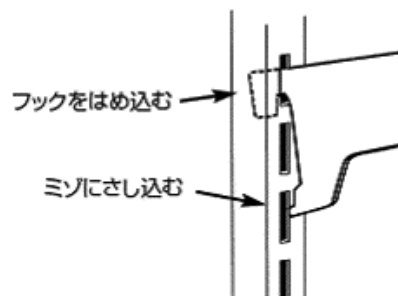
・アイスバスケットを外すときに、アイスメーカーをOFFにする必要はありません。
ドアが開いている場合、アイスバスケットを取り外すとき、冷凍庫内の左側にあるフリッパーセンサーが氷の製造をストップさせます。
・アイスバスケットを元の位置に戻すとき、正しい位置であるか確認してください。
・氷がアイスバスケットに落ちるとき音がしますが異常ではありません。

アイスメーカーを正しく動作させるために次にご注意ください。

1.アイスバスケット内に長期間氷を放置すると、氷どうしがくっついて固まりディスペンサーの動作を妨げることがあります。その場合は氷をバラしてください。
またクラッシュアイスを頻繁に使用すると、ディスペンサー内に残った細かい氷が固まって通路を塞いでしまうことがあります。週に一度は氷を取り除き清掃してください。
2.氷どうしがくっついてしまった場合、アイスバスケットをたたいて無理にとりだしたり、ディスペンサーレバーを操作して無理に氷を取り出そうとしないでください。バスケットが割れたり、モーターが焼損する可能性があります。
アイスバスケットを外し常温で解凍しながら氷を取り除いてください。
3.アイスピックなど尖ったものでアイスバスケット内の氷を壊さないでください。アイスバスケットを傷める原因になります。
4.アイスバスケットの上や内部に氷以外のものを置かないでください。粉砕の恐れ、刃の破損の恐れがあります。
また、アイスバスケットの中に手を入れないでください。ケガの原因になります。
5.初めて氷を製造する場合、最初の3回分の氷を捨ててください。

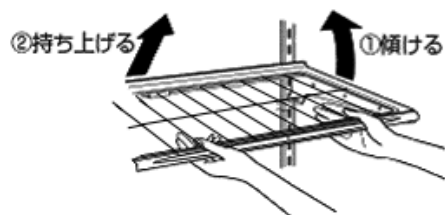
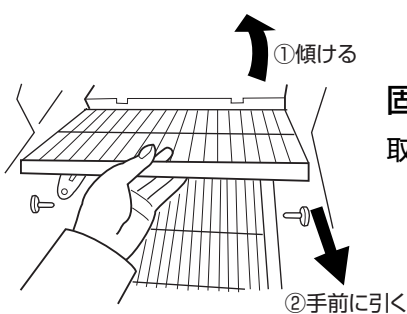
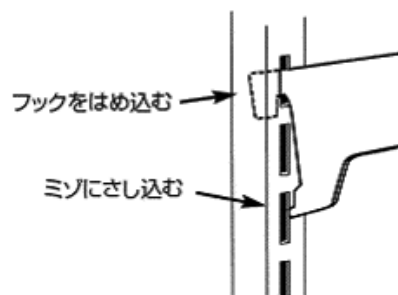
冷蔵庫の使い方（つづき）—庫内棚

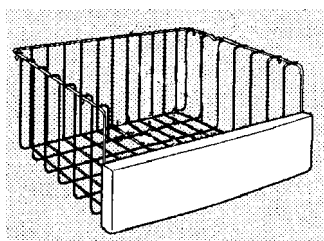
冷蔵室

ガラス棚

個別に高さ調節ができ、むだなく使えます。
①調節の際は棚の手前を軽く持ち上げるようにして後部のミゾからフックをはずします。
ガラス棚は手前に引き出すことが出来ます。

②棚をはめ込む時は高さを決め、棚の手前を持ち上げ、フックをお好みのミゾにはめ込み、手前を下げしっかり固定してください。

冷凍室

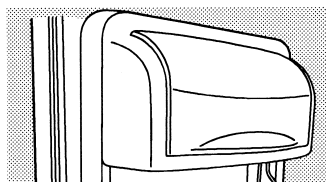
フリーザー棚（上段）

個別に高さ調節ができ、むだなく使えます。
①調節の際は棚の手前を軽く持ち上げるようにして後部のミゾからフックをはずします。

②棚をはめ込む時は高さを決め、棚の手前を持ち上げ、フックをお好みのミゾにはめ込み、手前を下げしっかり固定してください。

固定フリーザー棚（中段）

取り外す際は、手前を軽く持ち上げ前方に引いてください。

フリーザー・バスケット

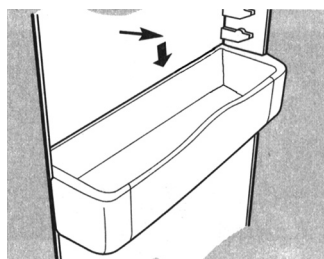
取外しが可能なので、中身ごと取り外して持ち運ぶことができます。

冷蔵庫の使い方（つづき）—ドアラック

冷蔵室・冷凍室

アストロドア式小物入れ

冷蔵しておきたい小物類を入れておきます。

注意:カバー左右に隙間がありますが、冷却しやすいようにするためです。

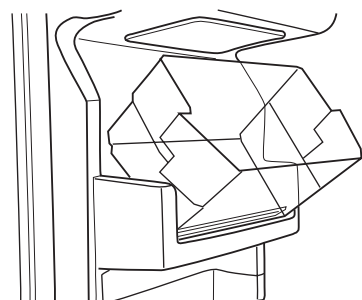
取外し・取付け方法Ⓐ参照

（可動式）

冷蔵室ドアラック

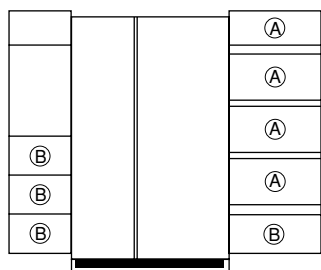
冷蔵室のドアラックは、大きなサイズのペットボトルを収納できる奥行があります。収納物の高さに応じてドアラックの高さを調整してください。

ラックの取外し・取付け方法は段によって異なりますので、下記を参考にしてください。

可動式のドアラック ———→ 取外し・取付け方法Ⓐ参照

固定式のドアラック ———→ 取外し・取付け方法Ⓑ参照

冷凍室ドアラック

冷凍室の下2段のドアラックは食品が取出しやすいように、ラックの上側が前に倒れるようになっています。

取外し・取付け方法はⒷ参照

ドアラックの取外し方・取付け方

取外し方　Ⓐ

中の食品を全て出し、ドアラックを垂直に持ち上げてから、全体を引き出してください。

取付け方　Ⓐ

取付部分の上からドアの溝に合わせて、しっかりと落とし込んでください。しっかりと固定されているか確認してから、食品を入れてください。

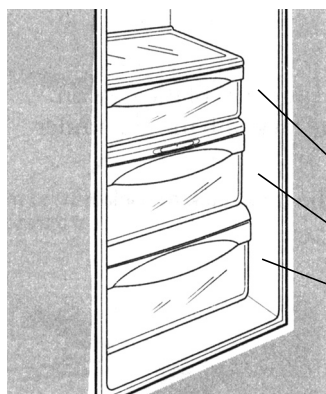
取外し方　Ⓑ

両側のフックを外して手前に引いてください。

取付け方　Ⓑ

両側のフックにパチンと音がするまで押し込み固定してください。しっかりと固定されているか確認してから、食品を入れてください。

冷蔵庫の使い方（つづき）―収納引き出し

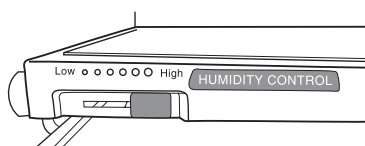
収納引出し

引出しの底に水が溜まった場合は、きれいなタオルでふき取ってください。

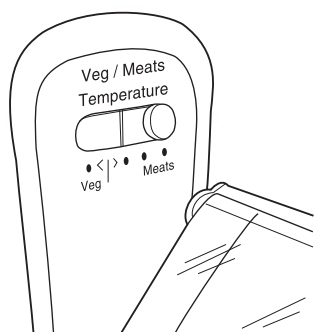
スナック室（SNACK COMPARTMENT）

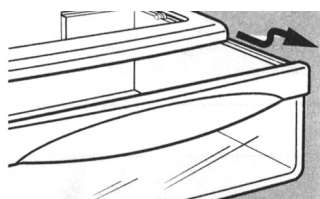
野菜・くだもの室（VEGETABLE COMPARTMENT）

肉・野菜切替室（CONVERTIBLE COMPARTMENT）

スナック室（SNACK COMPARTMENT）

スナック類など乾燥した食品の保存に適しています。

野菜・くだもの室（VEGETABLE COMPARTMENT）

湿度を高く保つ場合はHIGHに、低くする場合はLOWの方へレバーをスライドしてください。HIGHは野菜類の保存に、LOWは果物類の保存に適しています。

肉・野菜切替室（CONVERTIBLE COMPARTMENT）

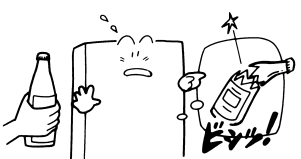
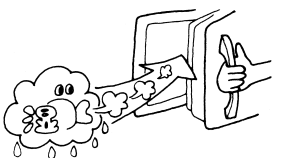
冷蔵庫左下のツマミを操作することにより肉・野菜室を切り替えることができます。野菜を入れるときはツマミを左に、肉を入れるときはツマミを右に動かして切替室の温度を調整してください。

庫内引出しの取り外し方（上・中・下段）

引出し類を取り外す場合は、引出しを手前いっぱいに引出し、手前を持ち上げて引出しを外してください。

冷蔵庫の使い方（つづき）—食品の保存

〔1〕食品の保存

食品を納める際、吹出口付近はよく冷やす必要のあるもの（肉・生菓子類）。底部付近には露付き、氷付きをおこしては困るもの（野菜・果物類）。ビール・ジュース類はドアの棚に、バター・チーズ類は比較的温度の高いドア上部の小物貯蔵室（アストロドア式小物入れ）に保存します。

（1） 庫内の食品は少しずつすき間をあけて並べるようにしてください。ぎっしり詰めますと、冷気の循環が悪くなり、冷えにくくなります。

（2） 冷蔵室内に食品を密閉せずに入れますと、その水気が冷蔵室内の冷たい部分（壁）に触れて露付きをおこして漏れることがあります。密閉容器やフィルム紙（ラップ紙）で包んで保存してください。

〔2〕保存の際の注意点

（1） 冷凍室側へビン類を入れますと、ビンが割れることがありますので絶対に入れないでください。

（2） この冷蔵庫では血清、ワクチン等医薬品の保存はできません。又、揮発や引火しやすいものは絶対に庫内に入れないでください。

（3） ドアの開けっ放しや不必要な開閉はしないでください。

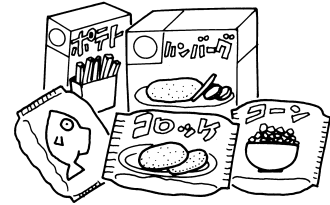
（4） 食品は必ず、熱をさましてから入れてください。

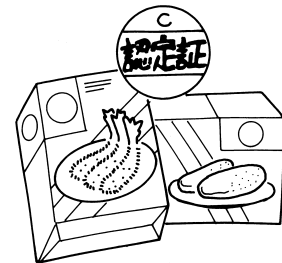
（5） アイスクリームは、ドアポケットには入れないでください。

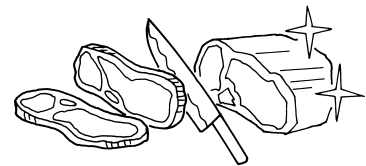
⚠注意	⚠警告	⚠警告	⚠注意
冷凍室にビン類や缶類を入れないこと	引火しやすいエーテル・ベンジン・アルコール・薬品・LPガスなどは入れないこと	冷蔵庫には医薬品や学術試料は入れないこと	熱いまま食品を入れないで、食品を冷ましてから入れること
●中身が凍って割れ、けがをすることがあります。	●爆発する危険があります。	●家庭用冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。	
ビン類禁止	貯蔵禁止	貯蔵禁止	食品はさましてから

冷蔵庫の使い方（つづき）―冷凍食品の知識

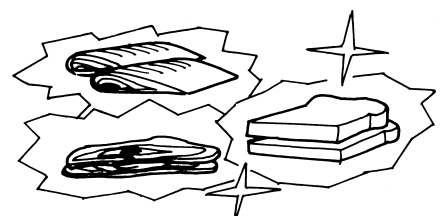
〔1〕市販冷凍食品の選び方・使い方

市販冷凍食品は現在約3000種類。豊富で栄養価はとりたてのまま、調理の手間が短縮でき、腐敗や食中毒の心配がない、と良いことばかりです。もちろん最大の魅力は長持ち（1～3ヵ月）することです。冷凍室に貯蔵さえしておけば、不意のお客様にも、あわてないで済みますし、味に一工夫加えれば簡単に素敵な料理ができます。

●品選びのポイント

①ショーケースの温度計がマイナス18℃以下に保たれているものを選びます。
②日本冷凍食品協会の認定証マークのあるものを選びます。
③製造年月日の新しいものを選びます。
④形が整っていて、カチンカチンに冷凍されているものを選びます。
⑤包装紙の破れていないものを選びます。
⑥中の見分けがつかないほど霜のついているものは、再冷凍した場合がありますので避けましょう。

●解凍のポイント

①かたまりのものは、小さくくだくか、ノコギリなどで切り、必要分だけ解凍します。
②もどしすぎないこと。まわりが柔らかくなって、シンが凍っている状態が調理に適当です。
③解凍したらすぐに調理をおこないます。
④解凍方法は食品にあった方法で解凍します。

〔2〕ホームフリージングの基礎知識

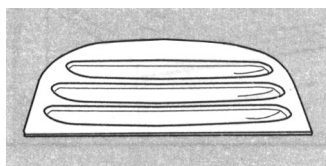
●凍らせ方の基本

①材料は新鮮なものを。
もどした料理を、おいしく食べるには、新鮮であることが第一です。
②よくさましてから冷凍します。
熱いまま入れますと、冷凍室内が温まり、他の食品へ悪い影響を与えます。
③必ず密封します。
食品の変質を防ぐため、包装紙や容器は必ず密封します。又、汁ものは膨張分を見込んで余裕のある容器に入れます。
④1回の使用分で冷凍します。
家族の人数にあわせて1回分の量ごと冷凍します。
⑤薄くまとめ急速冷凍。
ホームフリージングは、急速冷凍するのがコツです。そのため材料は薄く、平たくするとうまくいきます。
⑥冷凍室温度調整ボタンを－21にします。なお、フリージングが完了しましたら、元の温度設定に戻してください。
⑦扉はできるだけ開けないでください。

お手入れの方法

冷蔵庫外側のお手入れ

・外装

乾いた布で拭いてください。汚れた箇所は食器用中性洗剤を水で薄め、きれいな布につけて拭いてください。最後にもう一度乾いた布で拭いてください。

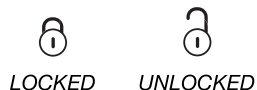
注意：汚れた雑巾やウエットティッシュは使わないでください。汚れや紙の繊維が冷蔵庫の表面につまることがあります。磨き粉、漂白剤、漂白剤入り洗剤、粉洗剤、アルコール、シンナー、たわしなどは使用しないでください。表面の塗装材を傷める恐れがあります。

ディスペンサードリップ

・ディスペンサードリップ

手前に引いて外し、食器用中性洗剤でよく洗って汚れを落とし、水で洗い流してください。

・ディスペンサー操作パネル

LOCKED　UNLOCKED

お手入れの前に、ディスペンサーのLOCKを 3 秒間押して、ロックしてください。食器用中性洗剤をぬるま湯で薄めたもので汚れをとり、水を浸した布で洗剤を取り除いてください。最後に乾いた布で拭いてください。

冷蔵庫庫内のお手入れ

・取り外しの出来る部分は、取り外して水洗いしてください。洗った後は水分を完全にふき取ってから元に戻してください。汚れの落ちにくい場合は、食器用中性洗剤を薄めた液で洗い、水でよく洗い流してください。

・冷蔵庫の庫内をお手入れするときは、食品用中性洗剤をきれいな布につけて拭いてください。そして水で濡らし固く絞った布で拭き、最後に乾いた布で拭いてください。

・スイッチ類、ライト、操作部をお手入れする場合は、電源を切ってから行ってください。

注：・熱いお湯は使わないでください。庫内棚が割れる恐れがあります。
　　・取り外した部品は、食器洗機では洗わないでください。

お手入れの方法（つづき）

凝縮器のお手入れ

通常は凝縮器をお手入れする必要はありませんが、ほこりの多い場所や油っぽい場所ではお手入れを定期的に行ってください。
凝縮器は、冷蔵庫背面右下にございます。お手入れをする場合は、カバーを外し、掃除機などでほこりを吸い取り、油汚れは歯ブラシなどでこすりとってください。お手入れが終わったら、必ずカバーを元に戻してください。

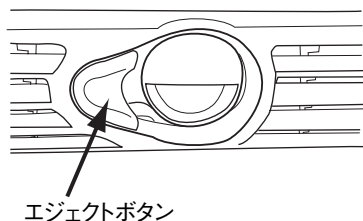
冷蔵庫の動かし方

お手入れなどで、冷蔵庫を動かす場合は、床に傷をつける可能性がありますのでご注意ください。冷蔵庫を引き出す場合は、手前に真っ直ぐゆっくりと引っ張ってください。元に戻すときは、逆に真っ直ぐ後ろに押してください。左右への動きは、床に傷をつけることがあります。

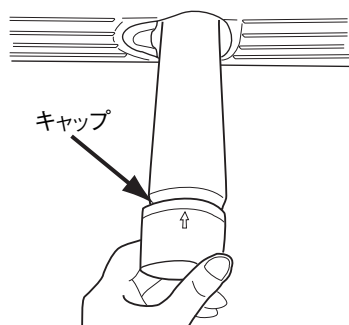
長期間使用しない場合

留守中など長期間に渡って冷蔵庫を使用しない場合は、まず庫内の食品を全部出してください。（アイスバスケット内の氷も忘れずに取り出してください。融けて水漏れの原因となります。）そして、アイスメーカーのスイッチを（OFF）にして、電源コードをコンセントから外してください。給水管の蛇口の元栓を閉めてください。庫内のお手入れを行い、ドアをしばらく開けたままにしておいてください。留守中に気温が氷点下になる可能性があるお宅では、サービスマンに水抜きを依頼してください。

お手入れの方法（つづき）

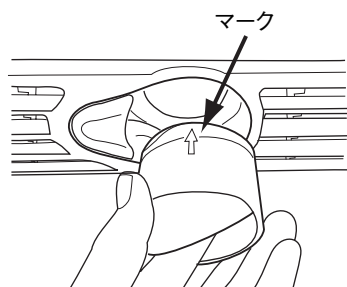
ウォーターフィルターの交換方法

1.エジェクトボタンを押して、ベースグリル部からフィルターを出してください。

2.フィルターをまっすぐ引き出してください。

3.キャップを反時計回りにまわして、フィルターから取り除いてください。
注意:キャップを捨てないでください。キャップは交換用フィルターに付属しません。

4.キャップの線が交換用フィルターの矢印と直線になるようにセットし時計回りに回して固定してください。

5.交換用フィルターのO-リング部分からカバーを取り外してください。

6.フィルターをベースグリルにカチッと音がするまで押し入れてください。
フィルターが完全に取り付くとエジェクトボタンはもとの位置に押し上げられます。

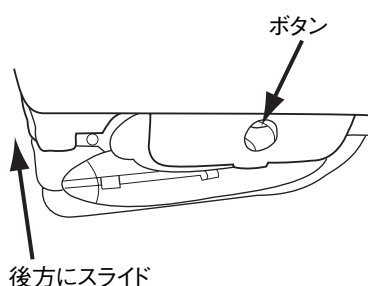
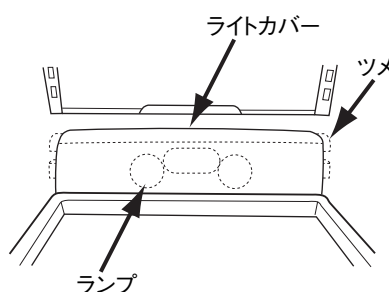
7.「水ディスペンサー（P16）」の項目を読んで、エア抜きを行ってください。

・フィルターを使用しない場合

フィルター無しでもディスペンサーを使用できます。
フィルターを挿入しないと自動的にバイパス状態になり水道水が流れます。
フィルター孔を塞ぐためにキャップを取付けてください。
キャップを矢印マークを上の状態でグリルベースに差し込み時計回りに回転させ、しっかりと取り付けてください。

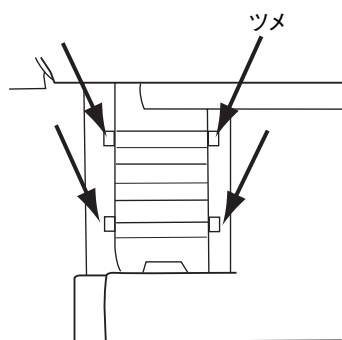
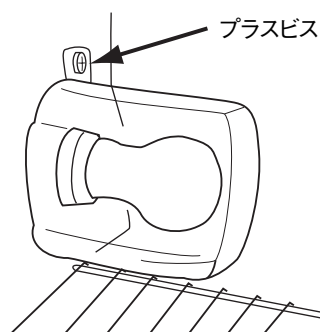
お手入れの方法（つづき）

庫内灯の交換方法

注意:庫内灯を交換するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
使用直後のランプは加熱している場合があります。ヤケドしないように良く確かめてから交換してください。

○ 冷蔵室ー上部

1.電源プラグをコンセントから抜いてください。
2.ライトカバー中央部のボタンを押し、後方にずらしてカバーを外してください。
3.交換用ランプは耐熱ランプ口径E17・120V40Wです。古いランプを外して、新しいランプを取り付けてください。ライトカバーを元に戻してください。
4.電源プラグをコンセントに差し込んでください。

○ 冷蔵室ー下部

1.電源プラグをコンセントから抜いてください。
2.ライトカバー上の棚を外してください。
2.ライトカバー左右のツメを外し上に持ち上げて外してください。
4.交換用ランプは耐熱ランプ口径E26・120V40Wです。古いランプを外して、新しいランプを取り付けてください。ライトカバーと棚を元に戻してください。
5.電源プラグをコンセントに差し込んでください。

○ 冷凍室ー上部

1.電源プラグをコンセントから抜いてください。
2.ライトカバーのツメ4箇所を外し、カバーを取り外してください。
3.交換用ランプは耐熱ランプ口径E26・120V40Wです。古いランプを外して、新しいランプを取り付けてください。ライトカバーを元に戻してください。ツメがしっかりはまっていることを確認してください。
4.電源プラグをコンセントに差し込んでください。

○ 冷凍室ー中央部

1.電源プラグをコンセントから抜いてください。
2.ライトカバーの上部のプラスビスをドライバーで外し、カバーを取り外してください。
3.交換用ランプは耐熱ランプ口径E26・120V40Wです。古いランプを外して、新しいランプを取り付けてください。ライトカバーを元に戻してください。
4.電源プラグをコンセントに差し込んでください。

○ ディスペンサー

LED式電球のため交換の必要はありませんが、万一点灯しない等の症状が現れた場合はサービスに連絡してください。

故障かな？ と思ったら

冷蔵庫が冷えない。

・冷蔵庫が除霜サイクルに入っている
　除霜サイクルが終わるまで30分ほどお待ちください。
・冷蔵室もしくは冷凍室の温度設定がOFFになっている。
　温度設定を行ってください。
・電源プラグが入っていない。
　コンセントに電源プラグをしっかりと差し込んでください。
・御家庭の配電盤のヒューズ（ブレーカー）が切れている。
　ヒューズを交換するか、ブレーカーをリセットしてください。

ガタガタ音がする。

・アジャスターの調整が合っていない。
　わずかな音は正常です。アジャスターの調整をしてがたつきをなくしてください。

モーターが入りっぱなし、または入・切が頻繁にある。

・最初の運転時は正常です。
　庫内が完全に冷えるまで、24時間ほどかかります。
・大量の食品を入れた。
　正常です。庫内容量が大きくなればなるほど、運転時間が長くなります。
・ドアが完全に閉まっていない。
　ドアを完全に閉めてください。
・室温が高い。ドアを頻繁に開け閉めした。
　正常です。ドアの開閉を控えてください。
・温度設定が低い。
　庫内温度を低く設定する必要がなければ、少し高くしてください。

冷蔵室または冷凍室の庫内温度が高い。

・温度設定が高い。
　設定温度を下げてください。
・室温が高い。ドアを頻繁に開け閉めした。
　設定温度を少し下げてください。
・ドアが開けっぱなしである。
　ドアを閉めてください。

冷凍食品に霜が付く。

・湿度が高い。ドアを頻繁に開け閉めした。
　正常です。ドアの開閉を控えてください。

冷凍室と冷蔵室の分離壁が温かい。

・自動省エネシステムにより、コンデンサーループが内蔵されており、冷蔵庫壁面の露付きを防いでいます。

自動製氷機（アイスメーカー）が動かない。

・アイスメーカーのスイッチがOFFになっている。
　スイッチをONにしてください。
・給水管の蛇口が閉まっている。
　蛇口を全開にしてください。
・冷凍室が温かい。
　冷凍室の庫内温度が十分に下がるまでお待ちください。
・アイスバスケットの中に溜まった氷で止まっている。
　アイスバスケット内の氷を手で均等にならしてください。
・アイスメーカーの中に氷が詰まっている。
　アイスメーカーのスイッチを切り、氷を取り除いてから、スイッチを再度入れてください。

氷に匂いや味がする。

・アイスバスケットが汚い。
　古い氷は捨て、アイスバスケットをきれいに洗ってください。
・食品の匂いが移った。
　食品をラップするなど匂いを移りにくくしてください。
・冷蔵庫庫内の汚れ
　冷蔵庫内のお手入れを行ってください。

氷の形がいびつである、または小さい。

・ウォーターフィルターを交換してください。

氷の出来が遅い。

・ドアを頻繁に開け閉めした。
　ドアの開閉を控えてください。
・温度設定が高い。
　温度設定を下げてください。

氷ディスペンサーが動かない。

・アイスメーカーがOFF、または給水管の蛇口が閉まっている。
　アイスメーカーのスイッチを入れるか、もしくは給水管の蛇口を全開にしてください。
・アイスメーカーのフィーラーアームに氷が固まっている。
　氷を取り除いてください。
・アイスバスケットの中に氷の塊がある。
　手で氷を割って小さくしてください。アイスバスケットに入らない分は捨ててください。
・ディスペンサーの操作部がロックされている。
　LOCKを3秒間押さえて、ロックを解除してください。

冷水に匂いがする。

・ディスペンサーがしばらく使われていなかった。
　新しい水が出るまで、ディスペンサーの水を流してください。

1杯目の冷水がぬるい。

・初回使用時であれば、正常です。
　冷蔵庫が完全に冷えるまでお待ちください。
・ディスペンサーがしばらく使われていなかった。
　新しい水が出るまで、ディスペンサーの水を流してください。

故障かな？ と思ったら（つづき）

水ディスペンサーが動かない。

・給水蛇口が開いていない、給水管が接続されていない。
　給水蛇口を全開にしてください。お買い求めの販売店に給水管の接続を依頼してください。
・ウォーターフィルターが目詰まりしている。
　カートリッジを交換するか、フィルターを取り外してバイパスしてください。
・給水管に空気が入っている。
　水ディスペンサーレバーを最低2分間押してください。
・ディスペンサーの操作部がロックされている。
　LOCKボタンを3秒間押して、ロックを解除してください。

ディスペンサーから水が噴出す。

・フィルターを交換したばかりである。
　約3分間、ディスペンサーの水を流し続けてください。

アイスメーカーは動くが、水が出ない。

・給水管の水が凍っている。
　サービスを依頼してください。

水が出ない、氷が作れない。

・給水管もしくは、給水バルブが詰まっている。
　給水配管工事を依頼してください。
・ウォーターフィルターが詰まっている。
　フィルターを交換するか、フィルターを取り外してバイパスしてください。
・ディスペンサーの操作部がロックされている。
　LOCKボタンを3秒間押してロックを解除してください。

キューブアイスを選択したのに、クラッシュアイスが出た。

・前回の選択がクラッシュアイスだった。
　正常です。前回の選択の氷が少し残っていたものです。

冷蔵庫がくさい。

・食品の匂いが移った。
　匂いの強い食品は、ラップでしっかりと包んでください。
　庫内のお手入れをしてください。

冷蔵庫外部に露が付く。

・冷蔵庫の周囲が高湿度である。
　乾いた布で拭いてください。

冷蔵庫内部に露が付く。

・高湿度の時に、ドアを頻繁に開け閉めすると、庫内に露がつくことがあります。

庫内灯がつかない。

・電源がきていない。
　ヒューズを取り換えるか、ブレーカーをリセットしてください。
・電球切れ
　庫内灯を新しいものと交換してください。

冷蔵庫の下から温かい空気が吹き出している。

・この冷蔵庫は、正面下の部分から放熱を行います。床やカーペットの材質によっては色が変わることがあります。特にビニールやフローリングの床は変色しやすいので、吹き出し口の前にキッチン用の敷物などを敷いてください。

冷蔵庫からアラーム音がする。

・ドアが完全に閉まっていない。
　ドアを完全に閉めてください。

庫内温度が設定温度と違う。

・通電を開始したばかりである。
　庫内温度が安定するまで約24時間かかります。
・ドアを長時間開放状態にした。
　庫内温度が安定するまで約24時間かかります。
・温かい食品を入れた。
　庫内温度が安定するまで約24時間かかります。

保証とアフターサービスについて（必ずお読みください）

お買い上げいただきましたWhirlpool大型冷凍冷蔵庫の「保証書（WARRANTY CARD)」は別紙にて本体に添付しております。
アフターサービス等において重要な書類ですので本「取扱説明書」とともに大切に保管してください。

●保証期間─お買い上げ日から1年間

ただし、冷凍サイクル冷媒系統は5年間です。

修理を依頼されるとき

27〜28ページに従って調べていただき、直らないときには電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。修理は専門の技術が必要です。なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

●保証期間中は
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が出張修理をさせていただきます。お買い上げの販売店へご依頼にならない場合には、当社にご連絡ください。
お買い上げの販売店または当社へつぎの点をお申し出ください。
（1） お客様の住所、お名前、電話番号。
（2） 冷蔵庫の形名。
（3） 故障の内容。
サービスマンがお伺いしましたときは、別紙の「保証書」（WARRANTY CARD）をご提示ください。

補修用性能部品の最低保有期間

この電気冷蔵庫の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後9年です。

廃棄時にご注意願います。2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状はありませんか？	●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●電源コードに深いキズや変形がある。 ●焦げくさい臭いがする。 ●冷蔵庫床面にいつも水が溜っている。 ●ビリビリと電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。	▷	お願い	故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

お客様メモ サービスを依頼されるときに便利です。	お買上げ日	年　月　日	形名
	販売店名	電話（　　）	

日本ゼネラル・アプライアンス株式会社

東京本社　〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-14-8 TT-1ビルディング11F
TEL：(03) 5643-1331（代）　FAX：(03) 5643-1335
大阪支店　〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場1-16-10 大阪岡本ビル6F
TEL：(06) 6125-2620（代）　FAX：(06) 6125-2607

PUB.NO.12U1001